

# JET から の 手 紙

## 離島から世界へ ～島根県隱岐諸島の海外とのつながり～

隱岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会 国際交流員  
Jagoda Wołoszyn (ウォウォシェン・ヤゴダ)

### 隱岐を選んだ理由

「JET プログラムの参加者は勤め先を選べない」と考える人が多いと思いますが、実は私が JET プログラムに応募した際は、島根県の隱岐の島町とポーランドのヴィエルコポルスカ県のクロトシン市は日本とポーランドの間の唯一の友好都市だったので、島根県隱岐諸島に行くことがわかつっていました。

募集内容で「隱岐の島町」を知り、すぐにグーグルマップで調べたところ、よく知らない島根県にある離島だとわかり、一瞬、参加をやめておこうと思ってしまいました。ですが、最終決定をする前に島について調べてみたところ、隱岐の歴史的な背景や独特な文化、世界的にも珍しい地質があることを知り、隱岐と関わりたいと感じました。今振り返ると、調べて本当に良かったと思っています！ちなみに、読んでいたページは隱岐ジオパークのホームページでした。



隱岐諸島が一望できるスポット：知夫村の赤ハゲ山

### ジオパークの国際交流員とは

ジオパークでの国際交流員の仕事は2つに大きく分け



2017年アジア太平洋ジオパークネットワークシンポジウムでの口頭発表の様子 (Zhijindong UGGにて)

ることができます。

1つは、隱岐諸島を訪れる海外旅行者のインバウンド対策に関する業務です。外国人向けの情報発信や、島内の外国語対応の支援を行います。

もう1つは、世界ジオパークネットワークに関する業務であり、連絡調整、翻訳、国際会議への参加と会議中の通訳、他ジオパークとの交流事業への参加と支援を行うことです。全世界のジオパーク関係者と会い、他地域の取り組みや課題などについて学ぶ機会が多いです。離島という環境で働いていても世界中の方々と交流・協力ができるというのは、隱岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会に配属されるまでは想像がつきませんでした。

### 3年間を振り返って

今までの業務の中で最も印象に残っているものは、2018年5月に隱岐ジオパークが日本ジオパークネットワークとユネスコのジャカルタ事務所と協力して開催した国際的な研修会です。研修会の対象はアジア太平洋地



アジア太平洋地域ユネスコ国内委員会担当者の研修会におけるワークショップの様子

域のユネスコ国内委員会の担当者で、特にジオパーク未設立国への支援が目的でした。

研修会の前に数か月間の準備期間があり、まず、十数か国から集まる参加者を無事に隠岐まで案内するという業務がありました。一人一人のルートを考え、日本への旅行が初めてかもしれない参加者に対して何をどのように説明すれば、迷わず隠岐へ案内することができるかと悩みが多かったです。そして、食事制限がある方々が安心して食事ができるように、宿泊先のメニューや館内の案内を翻訳、レストランとホテルへの説明など、細かい調整も山ほどありました。

今、その研修会について振り返ったとき、最もはっきり印象に残っていることは準備が多忙だったことよりも、参加者がユネスコ世界ジオパーク（UGGp）に好奇心を抱いていたことや地域振興への強い思いを持っていたことでした。ジオパークがまだ設立されていない状況にも関わらず、UGGpというプログラムを通して地域を持



アジア太平洋地域ユネスコ国内委員会担当者の研修会におけるフィールドワーク中の国賀海岸での集合写真

続可能な方法で発展させたい、地元の人と協力し住民に利益を与える、地域内の子どもたちの将来のために教育を改善したいなど、参加者の中に色々な気持ちが沸き起こっていました。

## 今後の挑戦

ジオパークの国際交流員として国際会議や研修会に参加してきましたが、他の国の関係者も気持ちはほとんど一緒です。住んでいる地域の中で誇りに思うべきを見つけ、住民とその知識を共有し、地域のために一緒に努力する姿勢はどこでも同じです。国によっては方法や規模が違っていても、その行動を支える考え自体は一緒だと何回も感じたことがあります。

今後も全世界の人々と交流しながら、自分の視野を広げていきたいです。そして、隠岐ジオパークの取り組みを世界に発信するだけではなく、隠岐で役に立てるようなアイデアを世界の各地から学び続けたいと思います。



ドイツのユネスコ世界ジオパークとの交流事業活動中、巨大な火山弾の前での集合写真 (Vulkaneifel UGGpにて)

### プロフィール



#### Jagoda Wołoszyn

ポーランド出身。元首都であるクラクフのヤギエロン大学卒。専攻は国際関係学（修士）と日本語学（学士）。2016年8月から島根県隠岐支庁県民局観光振興課の国際交流員として採用され、隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会で勤務。